

2 夏期スクーリングについて（本学土日スクーリング含）

■持参する道具・材料について

下記の材料は必ず持参する事。忘れた場合、学校からの提供、貸出は一切しません。
材料がない場合、受講は認めませんのでご注意ください。

造形表現（指導法）

《課題内容》	《持参する道具・材料について》
1日目 1. 粘土あそびから立体表現へ (①土粘土であそぶ ②4原色の小麦粘土あそび) 2. 4原色によるデッサン 2日目 3. 動かせるおもちゃの制作 (身近な素材を活かしたオリジナル玩具作り)	下記の材料は必ず持参する事。 忘れた場合、学校からの提供、貸出は一切しません。 材料がない場合、受講は認めませんのでご注意ください。 《予習課題(スクーリング1日目授業開始前に提出) 予習課題内容についてはp.29参照》
スクーリングで持参	
1. 粘土あそびから立体表現へ ①土粘土であそぶ ※土粘土は持参不要(学校の粘土を使用) ②4 原色の小麦粘土あそび ・小麦粉(薄力粉 一人 500g) ※授業で作った小麦粘土の作品は全て持ち帰りとなります。 ①・②共通：粘土を扱いますので汚れていい服装とタオル(手拭き用)	
2. 4 原色によるデッサン ・鉛筆 2 本 (HB ～ 2B) ・消しゴム ・水彩絵の具(色は、青・赤・緑・黄の 4 色あればよい) ※安価な絵具は、変色など品質と安全性が不安定なので、子どもも安全に使えるメーカー品を準備すること。 ・筆 4 本 (大か中サイズ) ・絵具用パレット ・タオル(手ふき・筆ふき)	
3. 「動かせるおもちゃ」の制作(身近な素材を活かしたオリジナル玩具作り) ・水のり(スティック糊は接着力が弱いので不可、必ず水のりを準備) ・はさみ ・カッターナイフ ・ホッチキス ・セロテープ ・折り紙(おもちゃの装飾に使用) ・セメダイン C (一般工作用)	

幼児と造形表現（正191～正231）／図画工作（正171～正181）

《課題内容》	《持参する道具・材料について》
1日目 1. 幼児表象画の発達講義 2. 美術表現技法体験 「デカルコマニー」制作 2日目 3. 作品制作 1：幼児表象画に学ぶ（記憶で描く）「室内画」 4. 作品制作 2：美術表現技法の活用「デカルコマニーデッサン」 (見立てあそびへの展開)	下記の材料は必ず自分で準備して来る事。 忘れた場合、こちらからの提供は一切ありません。 又、材料がない場合、受講も不可能になりますので ご注意ください。
スクーリングで持参	
1日目 ・タオル(手ふき) ・水彩絵の具(絵具は2日間とも使用します) ※絵具の色は8～12色あればよい。安価な絵具は、変色など 品質と安全性が不安定なので、子どもも安全に使える メーカー品を準備すること。	2日目 ・鉛筆2本(HB～2B) ・消しゴム ・水彩絵の具(1日目持参絵具※と同様条件) ・筆2～3本(大・中) ・タオル(手ふき・筆ふき) ・絵具用パレット

■造形表現（指導法） スクーリング予習課題（受講者必須）

スクーリング課題3.「動く玩具」(身近な素材を活かしたオリジナル玩具作り)は、スクーリング受講前に、下記の予習課題を行い、スクーリング初日に提出して下さい。

提出について：夏期スクーリング、11・12月土日スクーリング共に、4日間のスクーリング初日に提出
(その他の課題 1. 塑造(そぞう)、2. デッサンの準備についてはP.28参照)

●劇や自己紹介に使う事を目的とした「動かせるおもちゃ」 予習課題

受講前に予習として動かせるおもちゃの制作(案)「制作工程表」を作成し、スクーリング初日に提出する。

※ この予習課題では「動くおもちゃ」制作方法について検討し、自分が想定した動かせるおもちゃの制作(案)の「制作工程表」を作成する。

※ スクーリング当日、予習内容での制作は行いません。

予習課題は各自で想定した「制作工程表」の提出のみになります。

※この予習課題は評価対象となります。

予習からスクーリング受講までの流れ

予習課題テーマ： 劇や自己紹介に使う事を目的とした「動かせるおもちゃ」の制作(案)の検討		
■予習課題 （受講者必須）		
1	制作案の検討	1. 劇や自己紹介に使う事を目的とした「動かせるおもちゃ」の制作(案)を考える (どんな作品を制作するのか検討) ※「制作のポイント(注意点)」をふまえ、(案)を考える。
2	制作工程の検討	2. 動かせるおもちゃ制作(案)の「制作工程表」を作成 作成した「制作工程表」はスクーリングの際、提出 ★「制作工程表」 記入項目 ①～③ ①「動かせるおもちゃ」の制作工程(計画)を記述。 ②制作に必要な道具・材料(身近な素材)を全て記述。 ③「制作工程表」の作成にあたり使用した参考文献、URLを記載。 ※「制作工程表」の用紙はA4用紙とする。
3	提出 スクーリング 当日持参	3. スクーリング当日、作成した「制作工程表」を提出する。 ※提出された予習課題は返却しません。必要な方は事前にコピーを取ってください。 ※予習課題は評価対象になります。 ※夏期・土日スクーリングともに、スクーリング1日目(初日)に提出
※予習課題 動かせるおもちゃ 「制作工程表」の作成ポイント ★劇や自己紹介に使う事を目的とし、現場で活用できる「動かせるおもちゃ」を想定し作成する。 ★モーターなど、機械類は使用しない。 ★環境に優しい素材を使用。 ★オリジナル性が高く、使用に十分耐える作品を計画する。		